

木のある暮らしづくり

活動地域  福井県



さとやま遊歩道の整備状況

課題

今まで密接していた森とひととの暮らしの関係が現代において離れてきており、それにより森林の荒廃が進んでいる。また、自然災害時の林地残材の流出などが課題となっている。

目標

森林資源を活用して森や木の価値を再評価し、森とひととの暮らしの関係を再構築することで、森と親しみ、森とともに暮らし調和のとれた木のある暮らしづくりを実践すること。



今後の
展望

間伐による薪の供給、さとやま遊歩道による森林公園の造成、及び当該地域の環境に合った木育プログラムを進めることで、森とひととの暮らしの関係の再構築を行い、木のある暮らしを実践していく。

ひろげる助成

2年目

実践

活動内容と成果

- 間伐作業のための使用機械の安全研修を行うことができた。また、薪材の加工・調整を行うための薪小屋作りを行い、薪の自給のための環境整備を行った
- さとやま遊歩道の整備のための植樹活動は、地域住民の協力を得て行うことができた。また、木と親しむための広場の整備や木製ベンチの配置なども行った
- 木を活用するための木育プログラムである「ウッドプログラム」を五つ作ることができ、提供できる状況を構築した



木を活用するウッドプログラム

もり森応援隊メンバー **18人**

さとやま遊歩道に関わった地域住民 **15人**

今年度計画の達成度 **60%**

目標達成度 **60%**

苦勞した点と工夫した点

●苦勞した点

新型コロナウイルスの影響により、イベントや体験会などの実施を見送った。

●工夫した点

新型コロナウイルスの影響もある中、地域住民や他団体との連携を深め、環境整備の取組みを進めることができた。

〒910-2461
福井県福井市南野津又町19-46
電話：0776-93-2335
E-mail：info@ijira.jp
HP：http://www.ijira.jp

